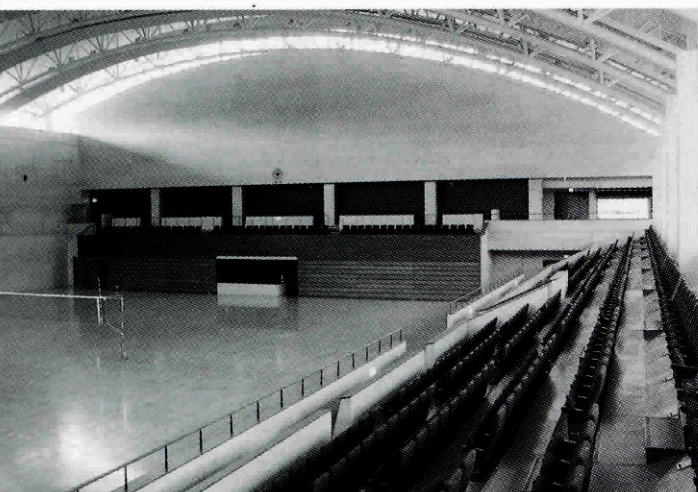


2000.3.4 OPEN!

ルネッサながと



守・点検に特別な維持費を要しますが、これらの保守点検など基礎的な維持管理費部分については、毎年県費補助があります。

また、総合体育館の建築費並びに設備品等の総事業費（約22億円）は市が負担をしますが、まちづくり特別対策事業債という大変有利な資金を借り入れします。

返済にあたっては元利償還金の53パーセント相当が地方交付税で還元されますので、長門市の実質の負担は約1/2で済みます。

この有利な借入金は、広域圏の中核施設としての体育館が、自治省の「まちづくり特別対策事業」として認定されたものです。



▲トレーニング室

## 全国的な大会や

〜音響や照明にも配慮〜

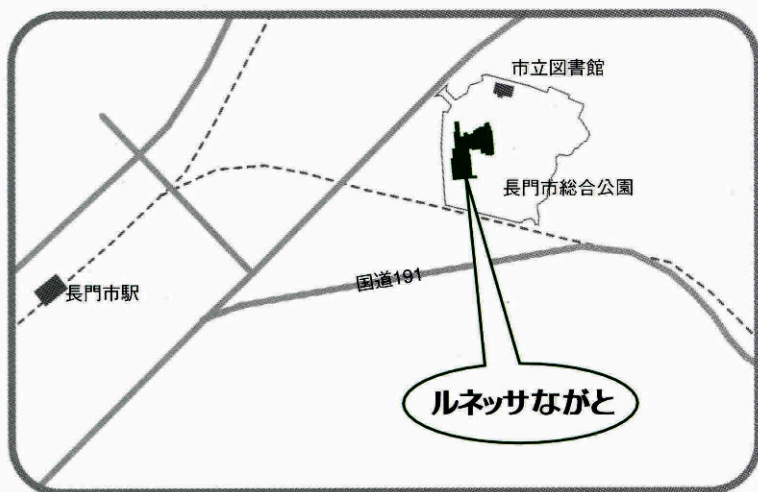
## 歌謡ショー等も可能

総合体育館は、冷暖房が完備され各種スポーツ大会等の開催には申し分ありません。

また、仮設ステージや2千400の席も確保でき、各団体や業界等の全国大会も可能であります。

歌謡ショー等もできるように音響に配慮した建築がされており、照明用のバトンも完備されています。

交流人口の増大による地域活性化のために、この複合施設「ルネッサながと」を圏域住民の参加・協力を得て効率的な運営をめざしていきます。



## 「ルネッサながと」は

## みんなのもの

これからは、いろいろなイベントを開催したり、大きな大会を誘致するなどして多くの人を迎え入れ、長門市を活性化させていくことが大切です。

そのためには、ながと広域文化財団や行政と地域の皆様と力を合わせて、有効活用を図っていくことにしています。